



## 平成29年2月藤沢市議会定例会 記者会見資料



## 郷土愛あふれる藤沢

～松風に人の和うるわし 湘南の元気都市～



## 平成29年度当初予算等の概要

平成29年度は、新たな執行体制のもと、「藤沢市行財政改革2020基本方針」に基づき、効率的かつ効果的な事務執行を進めるとともに、「藤沢市市政運営の総合指針2020」の初年度の年として、重点事業の確実な進捗を図り「郷土愛あふれる藤沢」の実現をめざします。

## 【平成29年度当初予算の概要】

## 「一般会計」 約1,528億円 過去最大

- ・前年度比較(6月補正予算後)約111億円・7.8%の増(一般財源ベース:前年度並)
- ・市役所新庁舎や労働会館等の公共施設の再整備、増加を続ける社会保障経費に対応を図る一方で、市民ニーズを的確に捉え、「藤沢市市政運営の総合指針2020」の重点事業等を計上。

	予算額	前年度比(6月補正後)
一般会計	152,784,000千円	7.8%増
特別会計	132,661,328千円	3.6%増
合計	285,445,328千円	5.8%増

## 「藤沢市市政運営の総合指針2020」のスタート

- ・指針の5つの「まちづくりテーマ」に基づき、「防災対策」「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会」「子ども・子育て、教育」「藤沢型地域包括ケアシステム」「都市基盤整備」等の主な施策を計上。

## 【まちづくりテーマごとの主な施策】

( )の額は事業費の内額

### テーマ1 安全で安心な暮らしを築く

#### 【防災対策】

- 1 防災設備等整備事業費 260,665 千円  
防災対策の充実・強化を図るため、防災備蓄資機材等の計画的な整備、江の島耐震性飲料用貯水槽の設置、危険ブロック塀の防災工事費への補助、江の島防災カメラを更新する。

### テーマ2 「2020年」に向けてまちの魅力を創出する

#### 【東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会】

- 1 オリンピック開催準備関係費 35,438 千円  
東京2020大会の成功に向けて、(仮称)市民応援団の設立、セーリング競技やパラスポーツの普及啓発等により、全市的な気運の醸成を図るほか、ボランティアに関する取組等を推進する。

### テーマ3 笑顔と元気あふれる子どもたちを育てる

#### 【子ども・子育て、教育】

- 1 法人立保育所運営費等助成事業費 1,824,398 千円  
法人立保育所の運営費等を助成するほか、新たに保育士の人材確保策の一つとして、保育士宿舎の借り上げを行う事業者に対する支援等を実施する。

#### 【保育所の定員拡大】

平成29年4月 前年比507人の増 平成29年度中 119人の増(予定)

- 2 放課後児童クラブ整備事業費 77,525 千円  
公募による設置運営事業者や(公財)藤沢市みらい創造財団と連携し、放課後児童クラブの整備を推進する。

【放課後児童クラブ】 平成29年度中 4施設で198人の定員増(予定)

- 3 奨学金給付事業費 963 千円  
教育の機会均等を図るため、経済的な理由により大学等への進学が困難な者に対し、本市独自の「給付型」の奨学金制度を導入する。また、子どもたちの成長を支える環境づくりを進めるため、新たに「教育応援基金」を創設する。

#### 4 教育環境の整備

国の平成28年度補正予算(第2号)の補助事業として採択され、前倒して工事に着手する。平成28年度2月補正予算 繰越明許費補正

○特別支援教育整備事業費	11,049 千円
秋葉台小学校特別支援学級新設工事	
学校施設環境整備事業費(小学校)	(411,715 千円)
浜見小学校ほか3校の空調設備設置工事	
学校施設環境整備事業費(中学校)	(304,289 千円)
湘南台中学校ほか2校のトイレ改修工事	

### テーマ4 健康で豊かな長寿社会をつくる

#### 【藤沢型地域包括ケアシステム】

- 1 生活困窮者自立支援事業費 100,309 千円  
地域の困りごとの解決や支えあいの要となるコミュニティソーシャルワーカーを増員し、相談体制の充実を図るほか、生活困窮家庭への学習支援や就労準備支援により自立支援策の強化を図る。  
【コミュニティソーシャルワーカー】 3人(3地区) 5人(5地区)
- 2 福祉総合相談支援事業費 (2,772 千円)  
北部地域の総合相談の拠点として、湘南台文化センター2階に北部福祉総合相談室を開設するとともに、湘南台地域包括支援センターと「藤沢障がい者生活支援センターかわうそ」を同フロアに移転する。
- 3 地域の縁側等地域づくり活動支援事業費 (23,326 千円)  
支えあいの地域づくりに向けて活動する団体を支援する。  
【地域の縁側】 現在26カ所 空白地区の解消を念頭に増設

### テーマ5 都市の機能と活力を高める

#### 【都市基盤整備】

- 1 庁舎等整備費 14,743,138 千円  
平成30年1月の供用開始に向け、市役所新庁舎の建設工事及び植栽工事等を進めるとともに、現新館及び朝日町駐車場の基本・実施設計を行う。

2 労働会館整備費 1,833,047 千円

平成 31 年度の供用開始に向け、藤沢公民館・労働会館等複合施設の建設工事等を実施する。

3 藤沢駅周辺地区再整備事業費 666,956 千円

藤沢都心部の再活性化を図るため、平成 31 年度中の供用開始に向け、藤沢駅北口デッキの高質化工事に着手する。

その他

1 平成 28 年度 2 月補正予算対応により、前倒しで実施する事業

市民要望の早期対応、工事発注時期の平準化による安定的な雇用確保の観点から、平成 28 年度内に設計及び契約を行い、平成 29 年度早期に工事に着手する。

平成 28 年度 2 月補正予算 債務負担行為補正

道路改修舗装費 122,040 千円

辻堂 252 号線ほか 10 路線の舗装打換工事

道路安全対策費 32,000 千円

道路反射鏡設置・道路区画線標示補修等工事



\* この資料に関する問い合わせ先

藤沢市役所  
財務部 財政課 佐保田 内線 2301  
企画政策部 秘書課 峯 内線 2110  
企画政策部 広報課 板垣 内線 2120